



ごあいさつ

三重県警察本部 生活安全部
部長 堀 主邦

三重県警察本部生活安全部長の堀でございます。

NPO法人三重県防犯設備協会会員の皆様方には、平素から、警察行政各般にわたり、御理解と御協力を賜っておりますことに対しまして、厚く御礼を申し上げます。

県内の治安情勢ですが、去年の刑法犯認知件数は、1万4,112件で、平成に入ってから最少の数値となりました。

しかし、本年に入り、県民の身近で発生する車上ねらいや高齢者等が被害者となる特殊詐欺の被害が増加するなどして、5月末現在の刑法犯認知件数は、前年同期比38件の増加に転じ、危機的状況となっております。

このような情勢の中、貴協会が平成25年から取り組んでおられる「三重県防犯優良アパート・マンション認定制度」につきましては、住宅侵入犯罪や性犯罪等の被害の防止に配慮した構造や設備を有する集合住宅の普及促進を図る取組であり、昨年度新たに10件認定していただくとともに、初めて新築物件への認定がなされるなど、着実に成果が表れており、警察といったしましても大変心強く感じておりますので、引き続き、本制度を推進していただきますようお願い申し上げます。

また、犯罪の抑止、地域住民の安心感の醸成に有効とされる防犯カメラにつきましては、適切に管理・運用するため、防犯設備士等による専門的な知識が必要となりますので、自治会等からの相談に応じる貴協会の第三者検証事業が重要になると考えております。

警察といたしましても、貴協会と連携しながら、自治体・自治会等による防犯カメラの設置促進を図り、犯罪のない安全で安心な三重のまちづくりを推進していきたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々の御発展並びに会員の皆様方の御健勝と御多幸を祈念申し上げまして、挨拶とさせていただきます。

三重県の安全・安心まちづくり



NPO法人

三重県防犯設備協会

<http://www.miebouhan.com/>

■ ごあいさつ

被害者予備軍？

NPO法人 三重県防犯設備協会
理事長 松吉 善弘

『刑法犯は減少傾向！』こんなアナウンスが流され、社会の雰囲気が変化しているように感じます。これはこれで、現職警察官や心ある方々の日頃の活動の賜物であり、とても喜ばしいことであります。

しかし、社会の意識が（これで自分が被害にあう確率が減った）（マア大丈夫だろう）（以前ほど侵入盗や車上荒らしに関心が向かなくなった）そんな油断が感じられるこの頃です。

《お年寄りスマホやネットに詳しくない》 《詐欺に気づきにくく、捕まる確率の少ない手口》アマゾン詐欺と呼ばれる手口が広がっています。高齢者の弱みや誠実さを悪用し、騙し、脅し、嘘で固めたシナリオを作成し高齢者から電子マネーを奪い取る。18歳未満の青少年や将来のある青年たちが犯罪の片棒を担いでいる現実があります。

地道に働いて自分の能力を磨き、汗を流して技術を高めていく、そんな姿や結果を見て周囲が評価してくれた時代はもう過去の話なんだろうか？AIや自動運転技術、ドローンやロボットの活用など、時代の変化は想像を絶するものがありますが、これも地道な研究や技術の集積、データの蓄積があってこそなせる業でありましょう。

それにしても時代遅れの立派な（齢だけ）高齢者を自覚させられる事件の多発です。

■ 三重県警察便り（三重県警察本部生活安全部寄稿）

1. 刑法犯認知件数及び住宅侵入犯罪について

（1）平成28年中

平成28年中の刑法犯認知件数は、1万4,112件で、ピークであった平成14年の1／3以下まで減少しました。

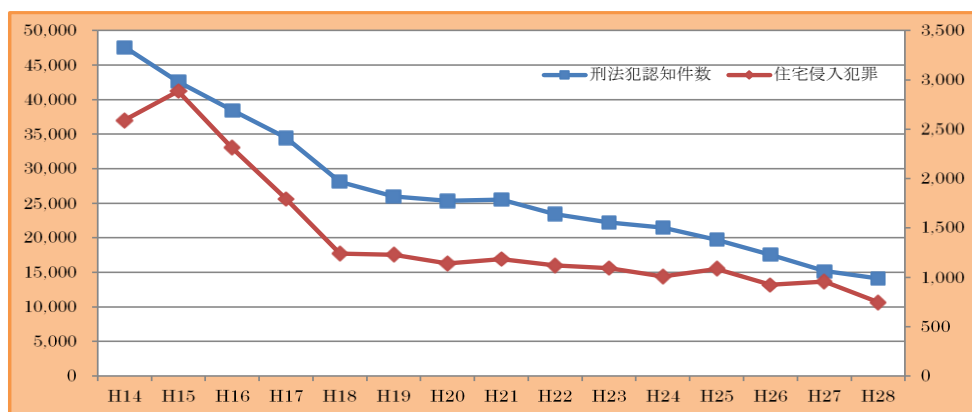
住宅を対象とした侵入窃盗（空き巣・忍込み・居空き）についても減少はしていますが、依然として発生しており、県民に大きな不安を与えています。

（2）平成29年5月末現在

平成29年5月現在の刑法犯認知件数は、5,514件で、前年同期比プラス38件増加に転じています。

住宅を対象とした侵入窃盗（空き巣・忍込み・居空き）については、前年同期比マイナス78件と減少しています。

【刑法犯認知件数・住宅侵入犯罪の推移】



	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29.1～5	前年同期比
刑法犯認知件数	47,600	42,587	38,455	34,457	28,103	25,964	25,348	25,540	23,425	22,215	21,493	19,726	17,550	15,178	14,112	5,514	+38
住宅侵入犯罪	2,592	2,885	2,310	1,793	1,240	1,229	1,140	1,185	1,120	1,093	1,007	1,085	923	957	747	273	-78
【内訳】	空き巣	1,951	2,115	1,831	1,388	855	828	759	794	761	757	729	838	615	660	473	-35
	忍込み	524	665	360	325	307	348	329	290	302	283	224	216	262	265	260	-39
	居空き	117	105	119	80	78	53	52	101	57	53	54	31	46	32	14	-4

※ 住宅を対象とした侵入窃盗

- 空き巣：住人が不在の住宅内に侵入し、金品を盗む手口
- 忍込み：夜間住人が就寝している住宅内に侵入し、金品を盗む手口
- 居空き：入浴中、食事中などの隙を狙い侵入し、金品を盗む手口

2. 空き巣・忍込みの発生地区及び侵入手段について(平成28年中)

(1) 空き巣

ア 発生地区

発生件数が多い警察署は、桑名署(71件)、津署(67件)、四日市北署(52件)、四日市南署(52件)、鈴鹿署(49件)で、その多くが北勢地区を中心に発生しています。

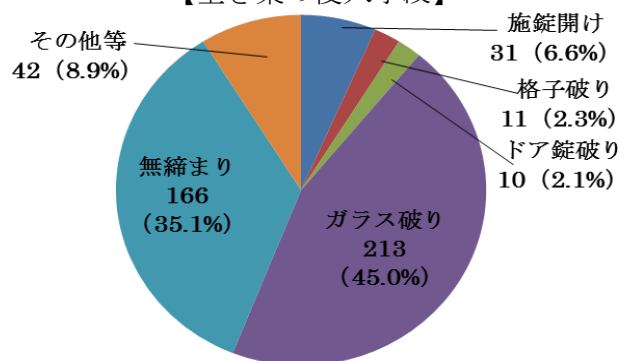
イ 侵入手段

空き巣の侵入手段で最も多いのがガラス破りで、全体の約45%を占め、次に多いのは無施錠箇所からの侵入で、全体の約35%を占めています。

【空き巣発生状況(警察署別)】

順位	管轄警察署	件数
1	桑名署	71
2	津署	67
3	四日市北署	52
3	四日市南署	52
5	鈴鹿署	49

【空き巣の侵入手段】



(2) 忍込み

ア 発生地区

発生件数が多い警察署は、四日市北署(73件)、鈴鹿署(68件)、四日市南署(29件)、桑名署(21件)、松阪署(17件)で、その多くが北勢地区で発生しています。

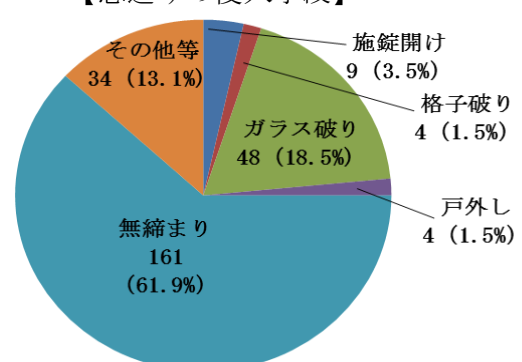
イ 侵入手段

忍込みで最も多いのが無施錠箇所からの侵入で、全体の約62%を占め、次に多いのは、ガラス破りで、全体の約19%を占めています。

【忍込み発生状況(警察署別)】

順位	管轄警察署	件数
1	四日市北署	73
2	鈴鹿署	68
3	四日市南署	29
4	桑名署	21
5	松阪署	17

【忍込みの侵入手段】



■ 協会の活動内容

1. 三重県「キックオフ大会」で防犯機器展示

平成29年2月20日三重県庁講堂において「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム」の策定をPRし県民によるアクション促進を目的としたキックオフ大会が開催され、会場内で防犯機器の展示を行いました。

当日は、防犯優良アパート認定制度の紹介とデジタル機能を活かした防犯カメラシステムのデモンストレーションをメインに防犯ガラスやCPマーク認定錠などの防犯機器を展示しました。

特に、防犯カメラシステムへの関心が高く、多くの方が熱心に説明を聞かれる状況が続きました。



展示の様様

防犯カメラ展示説明の様様



(事務局中尾記)

2. 29年度総会、スキルアップ講習会開催

(1) 平成29年度定時総会

平成29年5月19日津商工会館丸之内ホールにて当協会の平成29年度定時総会が開催されました。総会には、ご来賓として三重県警察本部、三重県環境生活部、三重県防犯協会連合会、三重県建築士会、愛知県セルフガード協会からのご臨席をいただきました。ご来賓の三重県警察本部生活安全部首席参事官・生活安全企画課長 瀬古充也様、三重県環境生活部くらし・交通安全課長 金川裕之様からのご挨拶をいただいた後、各議案の審議を行い全議案とも提案内容通りで可決・承認されました。

総会後には、松吉理事長から「平成28年度活動報告と今後の事業推進」について報告が行われました。

(2) スキルアップ講習会

総会後の報告会に続いて、スキルアップ講習会が三つのテーマについて行われました。



野呂主任様の講演



藤村副理事長の講演

最初のテーマとしては、「アクションプログラムの概要と進め方について」と題して三重県環境生活部くらし・交通安全課野呂主任様から、今年1月付で策定された「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム」について、背景状況・基本方針・□7つの重点テーマを中心とした内容の説明と活動の具体的な進め方の説明を行っていただきました。

第二のテーマとしては、当協会藤村副理事長より戸建住宅向けの防犯診断チェックリスト「我が家の安全チェック」の改訂版について、従来チェックリストからの追加・変更内容の説明と地域単位での防犯診断実施事例の説明を行いました。

最後のテーマは、当協会会員の塚本無線様から「防犯カメラシステムについて」と題して防犯カメラの種類・採用実態・お客様ニーズなどについての説明を行っていただきました。防犯カメラに対する関心は非常に高く、様々な質問が数多く出され充実したやりとりが行われました。



松吉理事長の挨拶



塚本無線様の講演

(事務局中尾記)

3. 県内初の新築防犯優良アパート認定証交付式



交付式の模様



伊勢新聞に掲載

主様から伺い、当協会の説明会を開き施工業者の積水ハウス様のご協力も頂き防犯優良アパートとして認定されました。

秋口の新入生向け募集に関し、防犯優良アパート認定制度申請中の広告に問い合わせが多数寄せられ、学生さんを中心に3月初旬には満室になったとのことでした。

今後は、このような防犯優良アパートがアパートの標準となるようPRしていかなければなりません。尚、翌日の伊勢新聞にも大きく紹介され、問い合わせも頂きました。

(宮嶋理事記)

4. 桑名地区・四日市地区で防犯優良アパート3件名を追加認定



認定された物件の例

平成29年1月、桑名市内のアパート2物件と6月に初めて四日市の1物件を追加認定しました。

一昨年までの4物件、昨年の7物件と合わせ15物件の防犯優良アパートが認定されました。

昨年の7物件、今年の3物件は、ともに積和不動産中部株式会社様の管理する既存アパートです。

いずれも防犯ガラスなど高い防犯性を備えた物件で、今回は既設に加えて防犯カメラや非常警報装置などが適正に配置された物件です。

個人の投資用不動産向けのローンの金利も低下傾向で、資産運用で行うアパート建設向け融資が急増しております。

人口減の中、今後魅力の乏しい物件を中心に空室率の上昇や家賃の下落がみられるとの声も聞かれます。

これに対して防犯優良アパート認定物件は、犯罪に遭いにくい安全な住まいのニーズに対応する付加価値が評価され、一般アパートとの差別化を図り入居率アップにつながります。

今回認定された3物件の名称、所在地等は次の通りです。

名称	所在地	物件管理者
ルクール新西方	桑名市新西方	積和不動産中部株式会社
ルクール陽だまり	桑名市陽だまりの丘	〃
シレノス	四日市市富田浜町	〃

(加藤理事記)

5. 「防犯みえ」に防犯優良アパート認定制度を掲載



平成29年4月、三重県防犯協会連合会から発行された「防犯みえ」第73号（春号）に防犯優良アパート認定制度の紹介記事が掲載されました。

「防犯みえ」は6万部作成され県内の全家庭に自治会から回覧されております。

記事は、防犯性能の高い住まい「三重県防犯優良アパート認定制度」のタイトルで、この制度の概要、制度のねらい、共同認定機関と三重県警察の後援やご相談窓口が紹介されております。

また、平成16年から25年まで刑法犯は減少しているものの、住宅での犯罪発生率は逆に上昇傾向となっていることの図表が挿入されております。

（加藤理事記）

■ 今後の活動計画

1. 防犯優良アパート認定制度の運用
2. 防犯優良マンション認定制度の運用
3. 防犯スペシャリスト制度の運用
4. 第三者検証事業の運営

5. 県・県警と連携した防犯講習会開催
6. 学童の安全対策に関する調査・研究
7. 全国地域安全運動への協賛

■ 関連行事・イベント・その他

1. 防犯優良アパート認定制度連絡協議会に参加

平成29年2月10日13時～17時まで、京都市山科のケルク電子システム（株）会議室で福岡、千葉、神奈川、大阪など17地域協会21名が参加して、第1回防犯優良アパート認定制度連絡協議会制度推進会議が開催され当協会からは加藤が参加しました。

議題は①昨今の空き室に対する金融庁/銀行の動き

②各地域協会の現状説明

③大学生を対象に急速に認定件数が増加している京都府防犯モデル賃貸マンション認定制度の説明

各地域の現状報告では、制度の立上から現在まで苦労話を交え、住宅メーカー、県警本部など関係先との連携、制度のPR方法、審査方法など大変参考になる情報を交換することができました。

（加藤理事記）

2. 三重県建築士会の総会に藤村副理事長が出席

平成29年5月27日名張市商工会議所アスパiaにおいて三重県建築士会平成29年度通常総会が開催され、式典の部に来賓として私藤村が松吉理事長の代理として出席いたしました。

唱和した綱領の中に「人類の幸福のため」、「社会発展のため」の言葉があるように社会貢献も重要な事業として位置づけられており、ともに活動をすすめております「防犯優良アパート等認定事業」も三重県

の安全安心を更に推進していくため長く協働させていただきたいと思っております。



総会の模様

（藤村副理事長記）

■ 商品紹介・一口メモ

・パナソニック株式会社

シンプル テレビドアホン (9月発売予定)

約3.5型カラー液晶モニター

VL-SE30KL(電源コード式)

VL-SE30XL(電源直結式)

■夜でもカラーLEDライト搭載

約2.7型カラー液晶モニター

VL-SE25K(電源コード式)

VL-SE25X(電源直結式)

- 商品特長**
- ① シンプルドアホンのエントリーモデル**
・シンプル仕様ながら、録画機能搭載で留守時の来訪者も確認可能(静止画30件)
 - ② 増設モニター対応**
・2階での来客対応や室内通話が可能
 - ③ 報知器などの検知機器に対応**
・住宅用火災警報器やコール機器対応
 - ④ シンプルデザイン**
・設置場所を選ばないシンプルデザイン
ボタンも少なく操作がかんたん

VL-SE50KP(電源コード式)

■夜でもカラーLEDライト搭載

VL-SE50KF(電源コード式)

■夜でもカラーLEDライト搭載

- SE50KP・商品特長**
- ★ **スタイリッシュな高級玄関開閉機付属**
・高級感を演出するアルミサーキュラーライン仕上げ
- SE50シリーズ共通特長**
- ① 大画面約5型ワイド液晶モデル**
・来訪者をはっきり確認
 - ② 広角レンズで玄関周りをひろびろ確認**
・玄関開閉機・左右画角約170度
 - ③ 約100万画素のカメラ採用で画質向上**
 - ④ SDメモリーカード(別売)対応**
・SDカードスロット搭載・1件約30秒の動画を最大3,000件録画可能
 - ⑤ 増設モニター・カメラ玄関開閉機増設可能**
・室内通話や簡易2世帯対応が可能

・美和ロック株式会社

防犯PR: 鍵の取り扱いにご注意を!

美和ロック防犯教室

鍵(錠前)のトップメーカーとして、侵入犯罪ゼロの社会を目指し、日頃から警察と連携した取り組みを重ね、地域社会の安全で安心な街づくりに努めています。

“防犯”をより身近なものとするために、楽しみながら自然と子どもたちの心に防犯意識を芽生えさせることを目的として、地方自治体の施設や教育機関、商業施設などで活動を行っています。

皆様も右の「防犯あいいうえお」を当たり前

ロックとキーチャの「防犯あいいうえお」

あ わてずに、おうちを出る時、ドアや窓の戸じまり、指差し確認!

い やがらず、ゴミ捨てなんかのちょっとした時にも、必ずカギを!

う え木の陰やポストの中に、カギは置かない!

え、あぶない! カギはむやみに人に見せない! かなない!

お なじところに入れないで! カギと名前や住所、電話番号。

か キを持つなら、ぶら下けない! 外から見せない!

き ようもまだ、おうちに帰ったら、誰もいなくても「ただいま」と一声かける!

く せにしよう! おうちに入ったらカギだけでなく、ドアガードやドアチェーンもしっかりかける!

■ 会員紹介

- ・会員動向 新入会員 なし 退会 なし
- ・会員プロフィール紹介

野田 佳伸様 NPO法人三重県防犯設備協会 会員



防犯設備士 第04-11017号

住所 〒514-2222 三重県津市豊が丘4-29-10

勤務先 エース電化株式会社

電話 059-230-7066

E-mail ace-denka@ztv.ne.jp

趣味 剣道、家族旅行

「高齢者、女性の方でも、簡単に安心して使用できる」防犯を心掛けています。

■ 事務局からのご連絡

- ・次回発行予定 三防設通信は第21号を平成30年1月にお届けの予定です。
 - ・今後「三防設通信」をさらに充実して行くために皆様の建設的なご意見をお待ちしております。
- メール/ info@miebouhan.com または下記のFAXにて事務局中尾宛送付いただくようお願い致します。
- 編集責任者 NPO法人 三重県防犯設備協会 〒514-0131 三重県津市あのかつ台4-7-7 (三重電業内)
- TEL 059-232-0303 FAX 059-232-5586